

三重県内の治安情勢(令和6年中)

- 1 「刑法犯」の認知・検挙状況
前年と比べ、検挙人員は281人(13.3%)増加した。

区分	認知件数	検挙件数	検挙人員	検挙率
令和6年	10,933	3,626	2,397	33.2%
令和5年	9,955	3,810	2,116	38.3%
増減数	978	-184	281	
増減率	9.8%	-4.8%	13.3%	

- 2 「重要犯罪」の認知・検挙状況
前年と比べ、検挙率は0.1ポイント低下したものの、検挙人員の総数は10人増加した。

区分		総数	殺人	強盗	放火	不同意性交等	略取誘拐	不同意わいせつ
令和6年	認知件数	120	10	10	2	41	3	54
	検挙件数	93	10	7	3	28	3	42
	検挙人員	92	8	14	4	27	3	36
	検挙率	77.5%	100.0%	70.0%	150.0%	68.3%	100.0%	77.8%
令和5年	認知件数	116	5	15	9	26	3	58
	検挙件数	90	5	16	7	15	2	45
	検挙人員	82	5	21	6	12	2	36
	検挙率	77.6%	100.0%	106.7%	77.8%	57.7%	66.7%	77.6%
検挙率の増減		-0.1P	—	-36.7P	72.2P	10.6P	33.3P	0.2P

- 3 「重要窃盗犯」の認知・検挙状況
前年と比べ、認知件数の総数は38件減少し、検挙率は18.7ポイント低下した。

区分		総数	侵入盗	自動車盗	ひったくり	すり
令和6年	認知件数	1,291	1,211	76	1	3
	検挙件数	500	459	38	2	1
	検挙人員	82	74	7	1	0
	検挙率	38.7%	37.9%	50.0%	200.0%	33.3%
令和5年	認知件数	1,329	1,208	113	5	3
	検挙件数	763	635	119	7	2
	検挙人員	89	74	10	4	1
	検挙率	57.4%	52.6%	105.3%	140.0%	66.7%
検挙率の増減		-18.7P	-14.7P	-55.3P	60.0P	-33.4P

- 4 「特殊詐欺」の認知状況 ※暫定値
前年と比べ、認知件数は93件増加し、被害額は約4億9,110万円増加した。

区分		総数	オレオレ詐欺	預貯金詐欺	架空料金請求詐欺	融資保証金詐欺	還付金詐欺	左記5類型以外	キャッシュカード詐欺盗
令和6年	認知件数	367	104	4	172	16	14	25	32
	被害額(万円)	119,870	80,720	770	27,340	630	1,420	3,420	5,580
令和5年	認知件数	274	14	35	151	4	51	5	14
	被害額(万円)	70,760	4,480	10,110	40,300	320	5,840	7,470	2,240
増減数	認知件数	93	90	-31	21	12	-37	20	18
	被害額(万円)	49,110	76,240	-9,340	-12,960	310	-4,430	-4,050	3,340

※ 預貯金詐欺の被害額は、キャッシュカードが被害品であった場合のATM等からの引出し額を含む。
 ※ 各類型別の被害額と合計額をそれぞれ別個に四捨五入して計算しているため、金額に若干の誤差が生じている。
 ※ 令和7年5月頃に確定値判明予定

- 5 「SNS型投資・ロマンス詐欺」の認知・検挙状況 ※暫定値
前年と比べ、認知件数は183件、被害額は約15億4,840万円増加した。

区分	認知件数		被害総額(万円)		検挙件数		検挙人員	
	令和6年	令和5年	令和6年	令和5年	令和6年	令和5年	令和6年	令和5年
SNS型投資詐欺	175	113	176,380	115,230	16	11	3	5
SNS型ロマンス詐欺	127	6	94,430	740	0	0	0	0
合計	302	119	270,820	115,970	16	11	3	5

※ 令和5年の数値は対面によるものを含むため、参考数値

※ 各類型別の被害額と合計額をそれぞれ別個に四捨五入して計算しているため、金額に若干の誤差が生じている。

※ 令和7年5月頃に確定値判明予定

- 6 「暴力団・薬物事犯」の検挙状況
前年と比べ、暴力団の検挙人員は10人(11.8%)減少した。
また、薬物事犯の検挙人員は1人(1.1%)増加した。

区分	暴力団検挙人員			薬物事犯検挙人員			
	刑法犯	特別法犯		覚醒剤	大麻	その他薬物	
令和6年	75	50	25	93	62	25	6
令和5年	85	48	37	92	63	29	0
増減数	-10	2	-12	1	-1	-4	6
増減率	-11.8%	4.2%	-32.4%	1.1%	-1.6%	-13.8%	-

- 7 「来日外国人犯罪」の検挙状況
前年と比べ、検挙人員の総数は16人(10.9%)増加した。

区分	検挙件数			検挙人員		
	刑法犯	特別法犯		刑法犯	特別法犯	
令和6年	283	191	92	163	109	54
令和5年	472	407	65	147	105	42
増減数	-189	-216	27	16	4	12
増減率	-40.0%	-53.1%	41.5%	10.9%	3.8%	28.6%

- 8 「ストーカー・DV事案」の相談件数状況
ストーカー相談件数は、前年と比べ、9件(4.0%)減少した。
DV相談件数は、前年と比べ、38件(6.0%)減少した。

区分	ストーカー	DV
令和6年	217	598
令和5年	226	636
増減数	-9	-38
増減率	-4.0%	-6.0%

- 9 「児童虐待」における通告児童数
前年と比べ、通告児童数は55人(8.5%)減少した。

区分	総数	虐待の種類			
		身体的虐待	性的虐待	怠惰・拒否	心理的虐待
令和6年	591	131	5	51	404
令和5年	646	212	2	68	364
増減数	-55	-81	3	-17	40
増減率	-8.5%	-38.2%	150.0%	-25.0%	11.0%

10 「非行少年等」の検挙状況・補導状況

1) 非行少年の検挙・補導人員

前年と比べ、非行少年の総数は85人(30.5%)増加した。

区分	総数	刑法犯少年	特別法犯少年	ぐ犯少年
		令和6年	364	326
令和5年	279	237	42	0
増減数	85	89	-6	2
増減率	30.5%	37.6%	-14.3%	-

※ 非行少年とは、犯罪又は触法行為若しくはぐ犯行為により検挙又は補導された少年をいう。

2) 不良行為少年の補導人員

前年と比べ、不良行為少年は411人(22.1%)増加した。

区分	補導人員
令和6年	2,272
令和5年	1,861
増減数	411
増減率	22.1%

※ 不良行為少年とは、喫煙、飲酒、深夜はいかい等により補導された少年をいう。

11 「サイバー犯罪」の検挙状況

前年と比べ、サイバー犯罪検挙件数は33件(33.0%)増加した。

区分	総数	不正アクセス 禁止法違反	コンピューター・電磁 的記録対象犯罪	その他※
		令和6年	133	20
令和5年	100	3	2	95
増減数	33	17	9	7
増減率	33.0%	566.7%	450.0%	7.4%

※ その他は、犯罪の実行に不可欠な手段として高度情報通信ネットワークを利用する犯罪

12 「交通事故」の発生状況

前年と比べ、人身事故件数は252件、死者数は20人、負傷者数は433人、それぞれ減少した。

区分	人身事故 件数	死者数	負傷者数	重傷者数	軽傷者数
				令和6年	2,724
令和5年	2,976	66	3,767	532	3,235
増減数	-252	-20	-433	-62	-371
増減率	-8.5%	-30.3%	-11.5%	-11.7%	-11.5%